

W32-R3261

アドバンテスト

スペクトラム アナライザ

R3261/R3361

使用できる機種 R3261A/B/C
R3361A/B/C

品番	GP-IBボード	価格	動作環境
W32-R3261-R	ラトックシステム製	80,000円	Windows7/8.1/10 (32bit or 64bit) Excel2010/2013/2016 /2019(32bit Only)
W32-R3261-N	NI製		

R3261,R3361は、アドバンテスト社の商標です。

機能



R3261A/B/C/D画面上の「スペクトル波形」「Max Peak」をExcelシートに取込み、必要なら自動的に作図を行います。
また、「占有周波数帯域」「隣接チャンネル漏洩電力」の測定値も取込むことができます。(R3261Aではオプション04が必要)
Excelシートに取り込んだデータはExcelの機能で作図・計算・成績書作成等自由に処理できます。(注:縦軸リニア表示での取込みはサポートしていません。)

概要

「取込開始」ボタンをクリックすると、スペクトル波形データを周波数データと共にExcelシートに取込みます。スペクトル値の単位は、R3261に設定されている単位(dBm, dBmV, dBuV, V等)に自動的に変換されます。また、同時に「MaxPeak」の周波数とレベルを取込むことができます。

本プログラムはExcel上のアドインとして動作します。Excel上から本アドインを起動すると、Excelシート上に、このウィンドウが現われます。スペクトル波形の取込か、電力測定等を行うかをタブでページを切り換えます。

Excelシートに取込んだデータは、キーボードから入力したデータと同じように、Excelの機能を利用して、作図・編集・計算等を自由に行うことができます。本アドインは取込んだスペクトル波形を自動的に作図しますが、作図形式が気に入らなければExcelのグラフウィザードを使用して自由に変更可変してください。

波形取込モードの画面

測定モードの画面

操作説明

トレース波形(スペクトル波形)を取込む時、このタブをクリックします。

取込む項目にチェックを付けます。同時に複数の項目にチェックを付けることも可能です。「トレース条件」は、測定時の「RBW」「VBW」「SWE EP TIME」「ATT」の設定値を取込みます。

トレース波形の周波数データをExcelに取込む時の単位を指定します。

R3261A/B/C/D本体で設定したGP-IBアドレスと同じ値を設定します。

電力などの測定値を取込む時、このタブをクリックします。本測定を行うためには、R3261Aでは、オプション04が実装されていなければなりません。

取込む項目にチェックを付けます。同時に複数の項目を選択することはできません。

チェックを付けた項目のデータ取込を開始します。

取込中は「赤色」、停止中は「灰色」となります。

波形データを取り込み後、自動的に作図を行います。波形の線の太さを指定してください。

Excelシート上のカーソルを上下/左右に移動しデータ取込開始位置を決定します。「取込開始」ボタンをクリックするとカーソル位置から下方へデータを取込みます。

Excelシートを切替えます。

アドインを終了します。

チェックを付けた項目の測定を開始し、その結果を取込みます。各項目の測定に必要な条件は、事前にR3261の操作パネルから手動で設定しておく必要があります。本アドインは、測定結果を取込むだけです。